

## 平成28年度 木曾川松ヶ島上流川表高潮堤防補強工事

～地震に備えて強い堤防を作る～

発注者：木曾川下流河川事務所

受注者：神野産業株式会社

入社2年目  
現場係員

伊藤拓哉



入社して以来、国土交通省発注の河川堤防補強工事を主に携わってきました。現在で3現場目になります。

## ★建設業に入った動機

私の親、親族が建設業に携わっていて小さいころからなじみが深く、興味があったため、建設工学を専攻しました。現在の会社に入社したきっかけは高校在学中に体験した当社主催の現場見学会でハツラツと働く先輩の姿を見て自分も近づきたいと思い、また魅力を感じ建設業の会社を選択しました。



## ★現在現場での私の役割

現在担当している現場は私と、親子ほど年の離れた先輩と2人で活動しています。現場での役割は主に測量業務、事務内業の補助、現場での安全管理の補助になります。また、関係協力業者さんたちとのコミュニケーションを図りながら教わることもたくさんあり日々勉強の毎日です。

## ★建設業は魅力がいっぱいです

現在まで、また現在も公共工事を通じて、社会に貢献している仕事をしていると感じ日々働いています。また、国家資格取得や技能講習等で得られる資格に対し積極的に会社より支援してもらっています。建設業の世間のイメージは、決して良くないですが今の自分には感じられません。20代の社員は社内に2人しかいませんが、建設業を担っていく世代が少しずつ増えていってほしいと思います。

